

K排水路の状況について

2015年7月30日

東京電力株式会社

1. 強い降雨によるK排水路雨水の外洋側への一部排水について

✓K排水路の水については、同排水路内に堰を設けて、移送ポンプを設置し、港湾内に繋がるC排水路へ移送を実施中。

✓7月16日午前8時24分頃、移送ポンプは全8台正常に稼働しているものの、移送ポンプの移送量を超える強い降雨の影響により、K排水路に設置した仮堰から外洋側にも一部排水されていることを確認した。その後、同日20時10分に、外洋への排水が無くなったことを確認した。

✓同日に採取したK排水路排水口の放射能水の分析結果（Cs-134、Cs-137、全β値）が前日の分析結果よりも上昇していたが、強い降雨の影響により一時的に上昇したものであると判断。

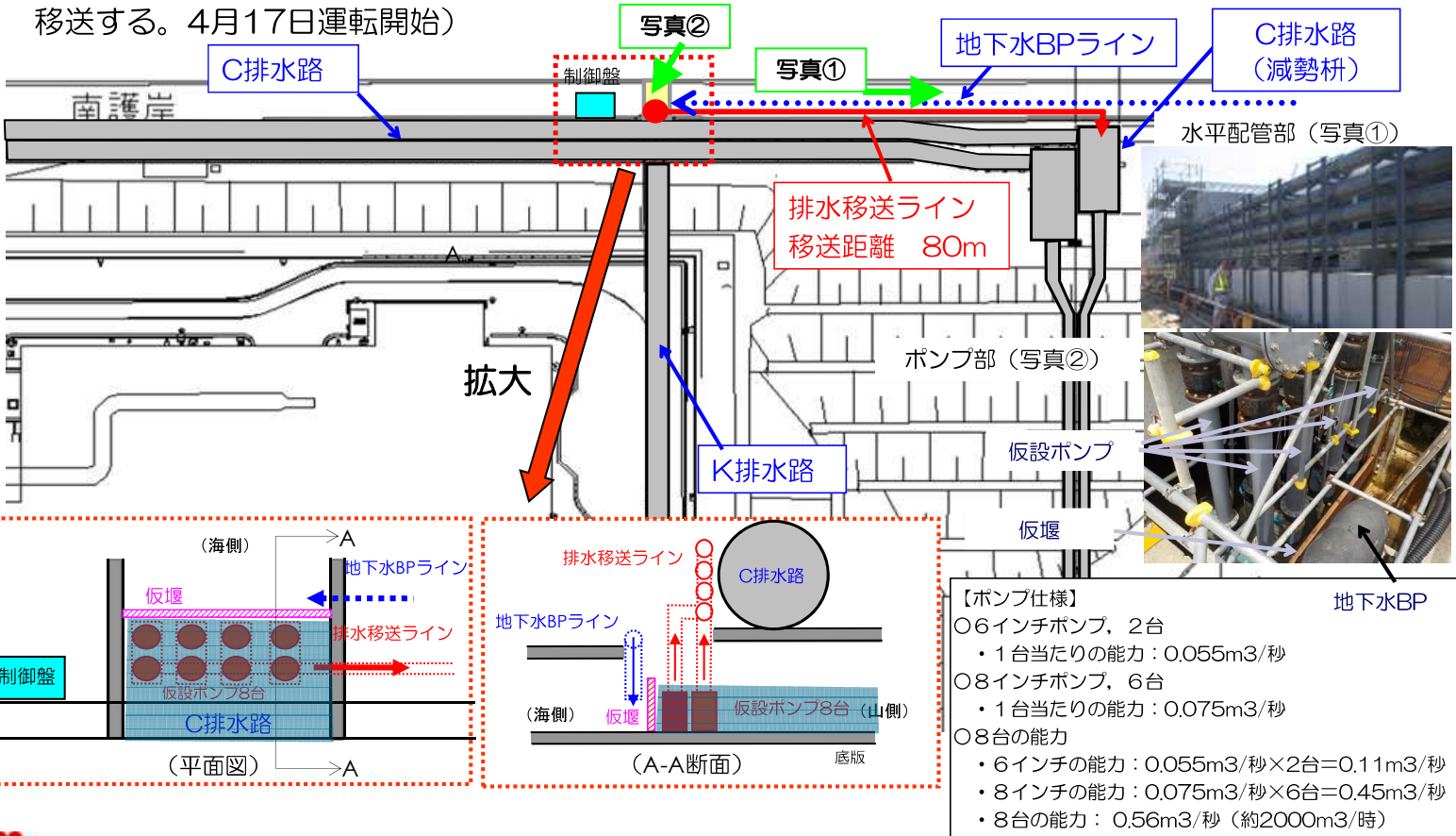
- 7月16日採取：Cs-134 160Bq/L、Cs-137 670Bq/L、全β 1,100Bq/L
- 7月15日採取：Cs-134 2.4Bq/L、Cs-137 20Bq/L、全β 39Bq/L

✓港湾口及び南放水口付近のモニタリングの値には、有意な変動は確認されていない。引き続き監視を継続する。

✓7月20日の朝方、8時の定時パトロールでは仮堰を超える状況は確認していないが、5時～6時の構内雨量が18.5mm/hであり、ポンプの設計上仮堰を越える可能性がある降雨量の14mm/hを超えていた。また、5：40～6：08の間、移送ポンプ8台が稼働している状況であったことを確認した。

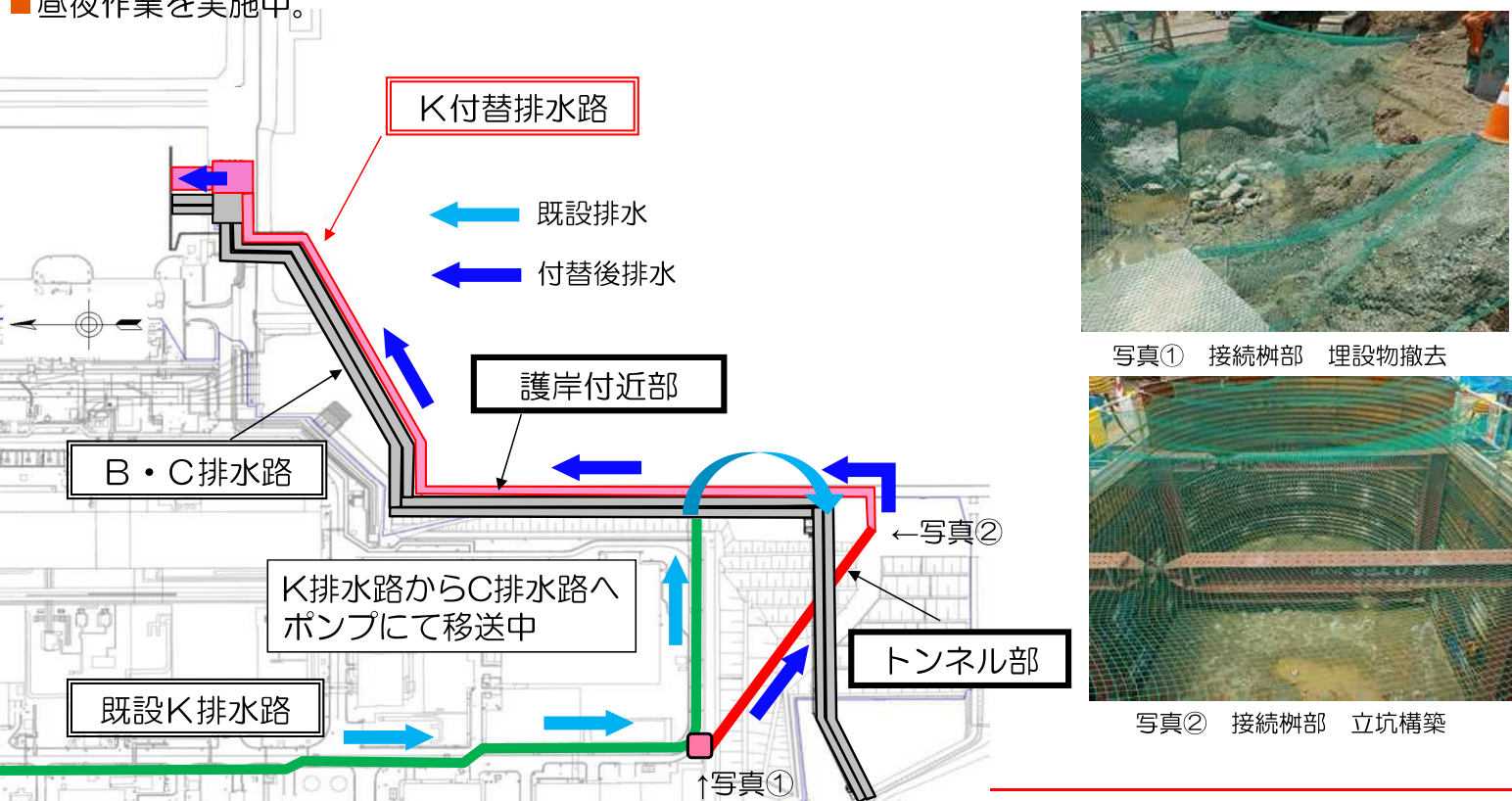
2. K排水路から港湾内に繋がるC排水路へのポンプ移送状況

- K排水路移送ポンプ配置概要（K排水路の本格付替えに先立ち、暫定的にK排水路の排水をC排水路に移送する。4月17日運転開始）



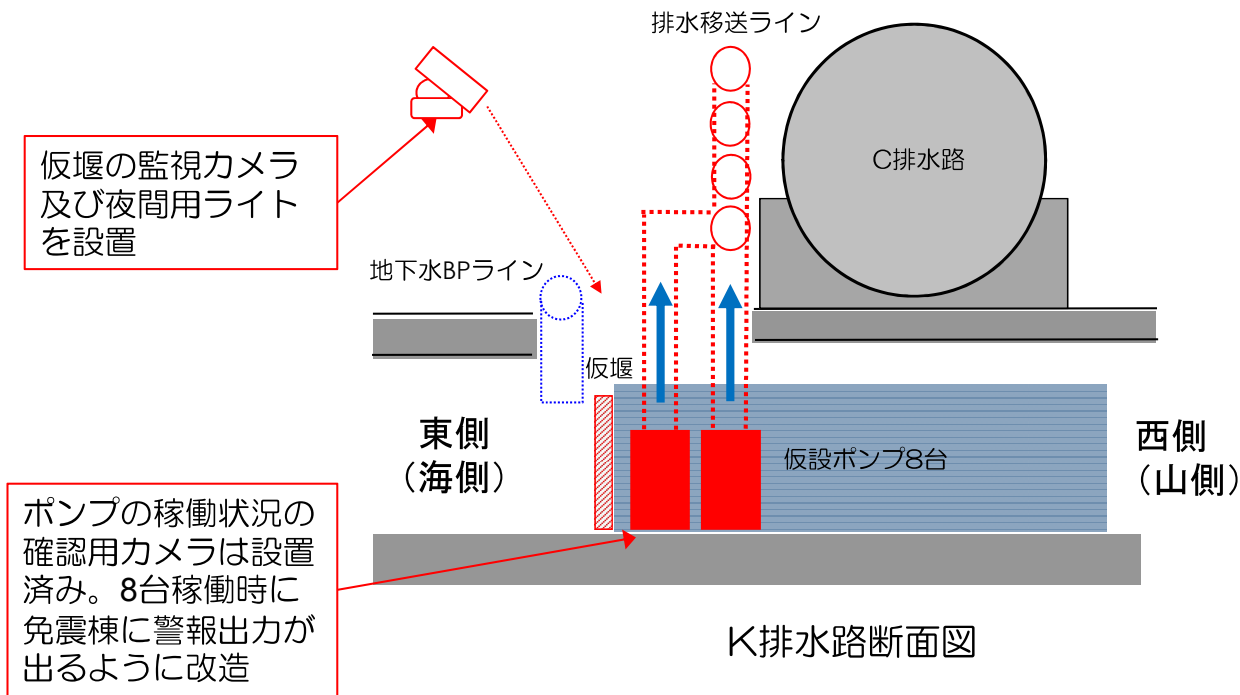
3. K排水路の港湾内への付替工事状況

- 5月22日より工事を開始。K排水路を港湾内へ2015年度内に付替工事完了予定。
- 護岸付近の配管は、材質の見直しにより作業箇所の複数化及び門型クレーンを使用し作業を効率化。
- 昼夜作業を実施中。



4. 仮堰からの越流監視強化案

- 越流監視用カメラの設置（8月上旬予定）
- ポンプ8台稼働時に警報が出て免震棟でわかるように設備を改造（9月中予定）
- 免震棟にてポンプ稼働状況を確認（1時間毎）
- 降雨量を1時間単位で集計し、14mm以上の降雨時にポンプ稼働状況を確認（暫定運用中）。



5. K排水路への対策（浄化材の設置状況と臨時清掃）

- 排水路の臨時清掃（7/24～9月予定）
- ※熱中症対策のため工程が延伸する可能性あり。

